

農のあるまちづくりの考え方と 新しい村の抱える課題について

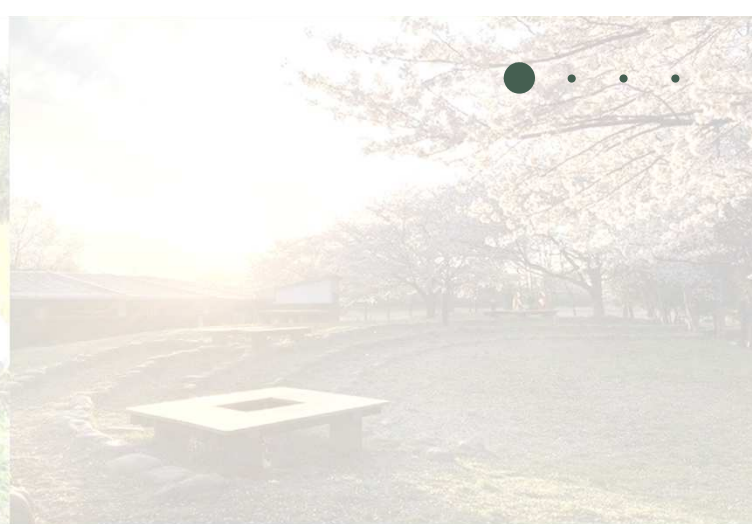
宮代町産業観光課

本日の位置づけ

- 本日の検討委員会では、特に、「新しい村の現状と課題」、「魅力アップに向けた方針」について検討をお願いします。

<魅力アッププランの構成（案）>

1. 本計画の位置づけ	検討委員会①
2. 新しい村の現状と課題	
3. 魅力アップに向けた方針	
4. 導入機能とその規模	検討委員会②
5. 平面プラン	
6. 事業手法の検討	検討委員会③④
7. PR戦略	
8. 事業スケジュール	



「農」のあるまちづくりと新しい村の誕生



宮代の住みよさを支える田園環境

かつて農業を営む上で、「水田」や「屋敷林」、「用水路」など人が手を加えることによって、自然との共生を続けてきました。

現代においても、宮代の緑を形成しているのは「水田」や「畑」であり、人々はそこから多くの恩恵を受けています。



「農」のあるまちづくりとは

「農」の資源を市民全体で維持、発展させるとともに、宮代町の地域資源としてとらえ、環境、福祉、教育、産業など、さまざまなまちづくりに生かしていこうというのが、「農」のあるまちづくりの基本的な考え方です。



新しい村の誕生

新しい村のある山崎地区は東武動物公園に隣接し、開発から守られた集落でした。農家の屋敷林、平地林など里山のような風景が残っていました。

しかし、耕作が困難な低地にある農地は、年々耕作放棄地となっていき、ごみの不法投棄もあとを絶ちませんでした。

町では「農」のあるまちづくり基本計画に基づいて平成10年からこのエリアを整備し、新しい村が誕生しました。



宮代マーケット計画

農家が農地を維持するためには「業」として成り立たなければなりません。

宮代で採れたものを宮代で消費する「地産地消」の流通システムを創造することで、結果的に生産者を元気にし、宮代の田園環境を支えていこうという考えのもと、町内流通の核となる施設として、平成13年に農産物直売所 森の市場「結」がオープンしました。



「自然」や「農」と共生する暮らし

オープン後は、新しい村を中心に、人と自然が調和した「農」のある環境を暮らしにもっと身近なものとするため、「自然」や「農」と触れ合えるような取り組みを進めてきました。



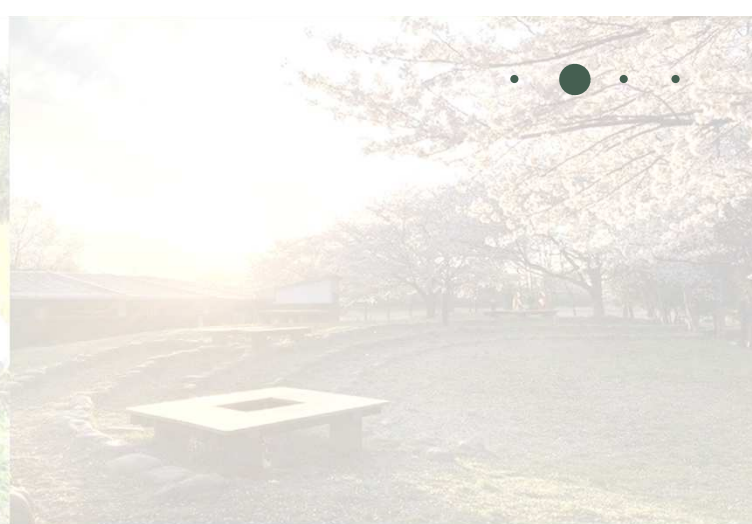
新しい村の主な事業

- 農産物及び商工製品の販売、農産物の加工及び販売
- 育苗施設の管理運営、農作業の受託及び農地利用権設定による農業経営
- 市民農園、体験農園、ハーブ園、ほっつけ田の管理運営
- 生涯学習の推進 など

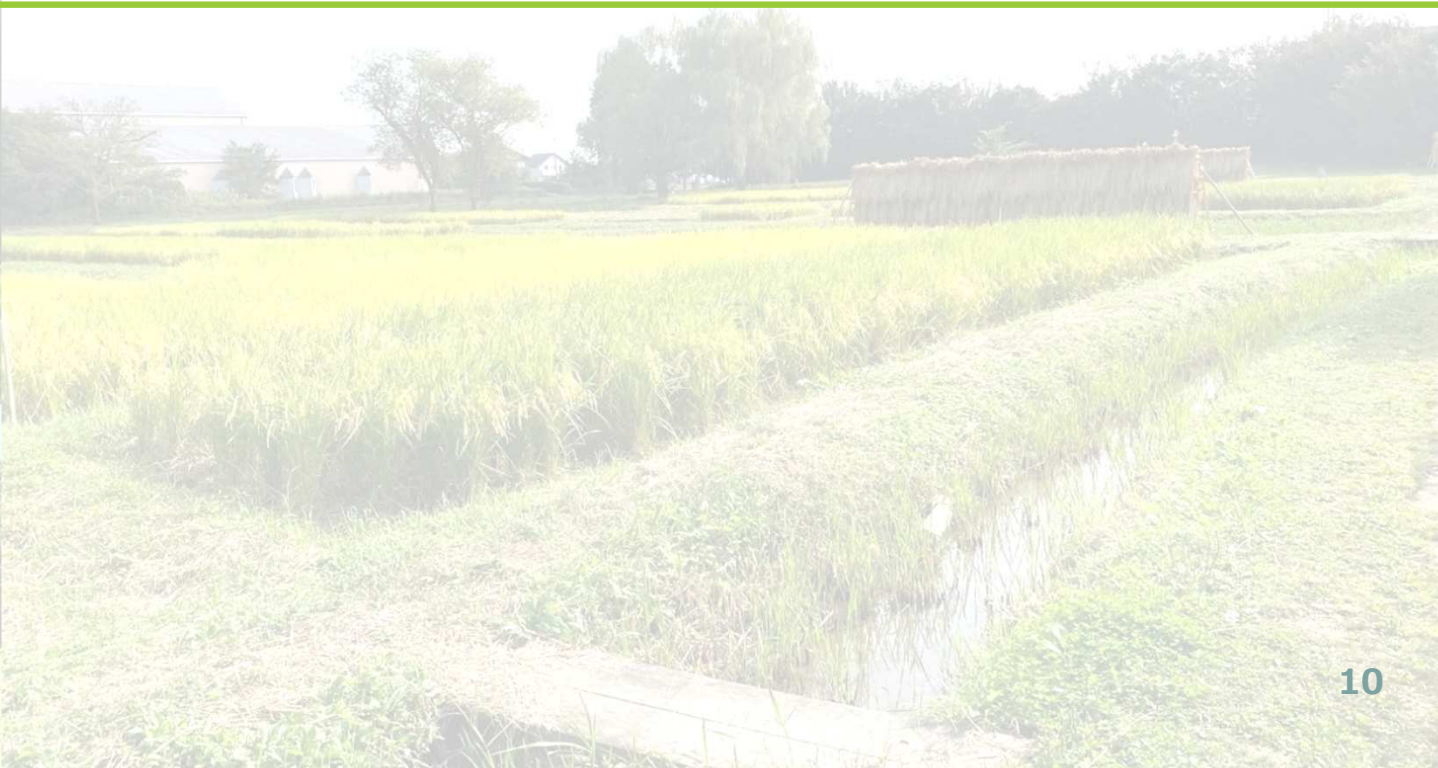


A white egret is captured in flight, its wings spread wide, as it moves across a vibrant green field. The background is filled with dense, leafy trees and bushes, some with small white flowers. The overall scene is bright and natural, suggesting a healthy, thriving environment.

あれから20年…



昨年度調査結果から見た新しい村の抱える課題



新しい村が担ってきた機能と役割の検討

(上位計画における位置づけとヒアリング結果より)

農業・田園風景を軸に、人々の生活を支え、まちににぎわいを与えてきた

農の拠点

農業支援・卸先の提供による
宮代らしい田園風景を継承

- 整備当初は自家消費、販売目的の生産・出品が増加したが、競争の拡大による影響がある
- **消費者ニーズを把握できる場**
- 農業支援による**田園風景の継承**
- 市民農園の人気は高く、就農にもつながっているが、基本は趣味止まり

にぎわいの拠点

広い範囲から多様な世代を
呼び込んでいる

- 都内からのアクセスがよく、**近隣市町や都内から**の訪問者も多い
- **若い世代**の訪問も増加
- 農体験等、**半日程度滞在できる場所**
- 子連れの方は**リピーター**も多い
- SNSの情報発信などが**来訪者増加**に寄与

田園居住を支える拠点

農を活かしたコミュニティ形成や
福祉・教育を実践

- **家族同士**のコミュニケーション、仲間づくりの場
- 不登校児童への教育など**福祉的な利用**
- **子供の遊び場**など、日常的な利用
- 生産者とのつながりは特定の人のみ
- 生産者の世代間でのコミュニケーション不足
- **自然資源を活かした子育て環境**を目標とする移住者

これからの新しい村に求められていること

(ヒアリング結果より)

時代や市民のニーズに合った、施設更新や機能強化

- 播種プラント等の設備や施設全体の**老朽化への対応**、施設利用者視点で分かりやすい案内サイン
- ゆとりあるオープンな空間整備や高品質で多様な商品展開による**時代の変化への対応**
- 家庭菜園、ベランダ菜園講座の実施や観光農園化、大規模な市民農園の区画の整備
- ネット販売の窓口機能や、生産者が共用で使用可能な加工機能の導入等による販売促進
- 散策路や休憩スポット、**観光拠点**としての機能導入による**観光・交流機能の強化**
- 耕作放棄地や村の集会所の有効活用、周辺施設との連携による**まちづくり上の拠点**としての**機能強化**

PRやデザイン、プログラムの充実、人材育成等、ソフト面の強化

- 関係者が共有できる**ビジョンづくり**と、対外的な**PRを含めたデザイン監修**
- **通年実施**や**滞在型**の農体験や自然体験プログラムの充実
- 新しい村での雇用による農業の**担い手の育成**や、出荷量の拡大やサービス拡充のための**人材の確保・育成**

生産者さんの意向からみた課題

(生産者さんへのアンケート結果より)

機能 ・サービス

- 9割の生産者が定期的または生産状況次第で出荷しており、そのうち約35%は出荷量を増やしていることから、**直売所としての機能継続**は必須であり、陳列スペースの拡大が必要。
- 生産者の**約60%は施設に満足**しているが、施設の狭さや駐車場への意見もあり、**ゆとりある施設への更新**や、**駐車場の拡大**が必要。また、トイレへの意見も多く、改修は必須。
- 強化すべき機能として、約40%が直売所、約35%がカフェ等飲食店を挙げており、**日常的に利用できる既存機能の強化**が必要。
- 新たな機能として、約25%が宿泊施設を求めており、自然環境を活かしたキャンプやコテージ、グランピング施設等、**宿泊機能**の導入検討が必要。

プログラム

- 生産者の**約65%**がイベントに**概ね満足**しているが、集客力や継続性、PR力の向上を課題として挙げる意見もあり検討が必要。
- 生産者の**約70%**が運営ルールに**概ね満足**しているが、手数料や品質確保に関する意見があり、運営手法等の再検討が必要。
- 約10%の生産者さんは直売所での販売以外にも活動したいことがあると回答しており、より柔軟に**活動しやすい環境づくり**に向けた検討が必要。

人材育成

- 10年後には半数以上の生産者が販売を停止する可能性があり、出品内容の充実のために、着実な世代交代に向けた、**担い手育成や農地と就農希望者をつなぐマッチング機能**、**自社生産**の強化が必要。

連携

- 東武動物公園や東武ストアなどとの**連携のあり方**の検討が必要。

webアンケート結果からみた課題

(webアンケート結果より)

機能 ・サービス

- 直売所は約52%、カフェ等の飲食店は約35%、体験農園は約22%が利用してみたいと回答しており、これらの**既存機能の継続と拡充**が必要。
- 農への関心度合として、約29%は関心がなく、約39%は農産物購入程度の関心と回答しており、集客上、直売所等を求める**ライト層に対する機能の継続**も必要。
- **家庭菜園や市民農園等を行いたいと回答した人は**、加工施設や農業学校、**農家向け**の支援施設などの利用意向が比較的高く、趣味としての**農のステップアップを支援するための機能の充実**について検討が必要。
- 外出時の目的地を決める約54%が食事、約49%が景観をポイントとしていることから、“**農のあるまち**”の**景観を維持**し、ゆとりある環境づくりを進めるとともに、**食の視点から農を楽しめる**、農家レストラン等の**コンテンツの拡充**が必要。

人材育成

- **約3%**ではあるものの将来的に就農を希望していることから、町が実施する担い手塾の対象から外れる層への**通年での就農体験等の人材育成の機能・サービスの充実**について検討が必要。

PR

- 90%以上の人新しい村を知らない結果となったことから、**関東圏全体に向けたPR**が必要。
- “新しい村”の施設名称からは、約40%がどのような施設かイメージできない、約18%は新興住宅地をイメージするという結果であったことから、PRと合わせた施設のイメージができる**キャッチコピー等の検討**が必要。

施設利用者からの評価を踏まえた課題

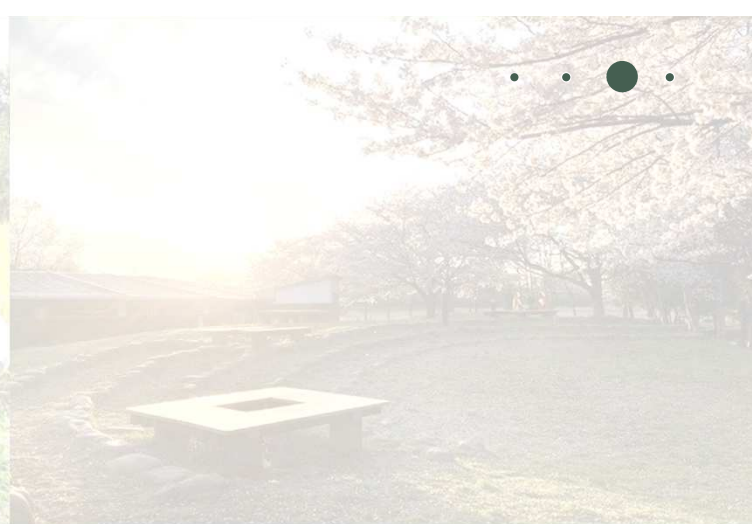
(農体験を目的とした利用者施設利用者へのアンケート結果より)

機能 ・サービス

- 利用してよかった施設として、森の市場「結」は約29%、森のカフェは約16%から評価されており、また、約48%が農作物の買い物を理由に新しい村を利用していることから、直売所の継続が必要。
- 森の市場「結」は**新鮮さ、安心・安全、品質価格**が評価されているものの、予定していた商品が確実に手に入らないことに関する意見もあることから、今後も**品質を確保しつつ、出品量や種類の確保**が必要。
- 新たにあるとよい機能として、約34%が宿泊施設と回答していることから、**宿泊機能の導入**について検討が必要。

プログラム

- 平日は高齢者を中心とした**地域住民の買い物需要**に、休日は農体験などを含む家族での**出かけ先としての需要**に応えることが必要。
- 新しい村を利用している理由として、農体験が約54%、農作物の買物が約48%、イベントが約38%から回答されており、農体験をはじめとしたイベント等が新しい村を利用する主な要因となっていることから、プログラムの充実や**体験フィールドの拡張**を検討することが必要。
- 宿泊施設を求める意見に対して、滞在型体験農園を求める意見は少ないことから、宿泊機能の導入に合わせて**農体験とその他のアクティビティをセットにしたプログラム拡充**の検討が必要。



ワークショップを通じた施設機能の評価と意向



地域から見た新しい村のアピールポイント

(WS結果より)

農

- **農業体験**や市民農園、田んぼ（ほっつけ田植え体験）等、農を体験でき、自分で作った野菜も食べられる
- 農機具等の道具が揃っており、農園利用者や仲間ができる
- 直売所「結」で地場産のおいしい**農産物**やお弁当等が販売されてる
- 生産者同士の**情報交換**ができる

自然環境 ・雰囲気

- 魅力的な**自然を四季を通じて**感じることができ、芝生でピクニックも楽しめる
- **人の手が入っていない自然**があるため、野鳥や虫などの生き物が多く、虫捕りやザリガニ釣りができる
- カフェは**自然の中での飲食が楽しめ、寛げる空間**となっている
- **施設の雰囲気**が好きで、また行きたいと感じる場所

イベント ・体験

- ブルーベリー狩りやジャム作り教室、広場でのコンサート等、自然環境や季節に合った**イベントが豊富**

アクセス性

- 駅から近く、大きな道路もないため、子供連れでも**安心してアクセス**できる

地域から見た新しい村に求める機能・サービス

(WS結果より)

機能 ・サービス

- 既存施設の拡大や、複合化・新しいエリア設定、全面リニューアル等、**施設の更新**
- **駐車場、トイレ**、レンタサイクル等の設備の拡充や、バリアフリー対応
- 用水路、調整池の整備
- 生産者と消費者の交流施設
- 直売所におけるクラフトビールや給食弁当等、**宮代ブランド**の確立と、**電子マネーの導入**
- **バーベキューやキャンプ・グランピング**等のアクティビティができる設備整備やサービス
- 新しい村や遊歩道を生かした**周回コース**や、**花見の場**としての整備
- **案内板**の設置

プログラム

- 自然観察会やホテル等**自然を生かしたイベント**や四季を感じられるイベント
- **農村結婚式**等、他ではできない独自の行事
- せともの市や植木市等のイベント
- 動物の飼育や、移動動物園など、**動物と触れ合える機会**の創出
- 幅広いニーズに向けた**農業体験**や農業教室の開催
- 観光農園やグリーンツーリズム

連携

- **東武動物園**を行き来できるゲートやサービスによる連携
- **周辺施設との連携**

PR

- **広告担当者を配置**し、写真を見て行きたいと思われるよう、SNSを活用した情報発信に力を入れる

これからの新しい村のキーワード・キャッチコピー

(WS結果より)

	キーワード	キャッチコピー
農	<ul style="list-style-type: none"> • 農 / 農村回帰 • 農体験 / 農園 (畑) • 土とのふれあい • 村のある暮らし 	<ul style="list-style-type: none"> • 育てよう農業の町 / 農業応援団 • 少しだけの農体験 / 自分で作ろう安心やさい 健康とえがおで仲間づくりの市民農園 • 歴史の残るホツケ田/ホツケ村
自然	<ul style="list-style-type: none"> • 自然 / 緑が多い・いっぱい / 多様な自然 (台地と低地のはざま) / 里山の村 / 空間 / 緑のなかでのんびり / 緑に囲まれいい気分 / 緑の風が吹く • 自然との共生 / ふれあい / 人と自然が調和する / 人と自然に優しい / 歩きたくなる自然道 • 広い空 / 風景 • 憩いの箱庭 / かくれ家的な場所 • ホタルの里 / 虫 / ビオトープ / ザリガニ 	<ul style="list-style-type: none"> • 自然があふれる新しい村 / 水と緑の新しい村 / 人と自然の交差点新しい村 / 風が呼んでる新しい村 / ちよいなか (ちよいといなか) / 駅から15分の里山 • 誰かに教えたい自然 / 知れば豊かになれるところ場所 / 自然が先生の教室 / 野草発見名前を知る / 宮代ふれあいセンター • 里山の環境は心のふるさと / 古き良き場所! 新しい村 • 写真におさめたい自然風景 / 来るたびに風景が変わる場所 • ネイチャーワールド/Natural life • ストップ地球温暖化! 新しい村
食	<ul style="list-style-type: none"> • 新鮮野菜 / 食の宝庫 / ごはんがおいしい • コーヒー/ビールが飲みたくなる 	<ul style="list-style-type: none"> • おいしい、新鮮、安全なやさい / うまい、やすい、あたらしい / きっとまた食べたくなる • オーガニックやさい森の市場 / 新しい村、物産展ある村 / 地産地消をめざす村
子ども	<ul style="list-style-type: none"> • 遊び場/遊べる自然 • 大人も子供もリラックス / 家族で来れる村 / • 宮代育ち / 子どもが自由に遊べる / 子どものはしゃぐ声 • 遊びつかれたらちよっと一息つける 	<ul style="list-style-type: none"> • 本気のかくれんぼできます / よちよちでも転んでもそんな心配なし / よその子を預かったら連れて行って遊ばせてあげばいいところ • 自分時間を楽しもう! • 思いたったら行ってみよう新しい村
交流	<ul style="list-style-type: none"> • 皆んなの村 / 共生の村 / 明るい村 	<ul style="list-style-type: none"> • 何かに会える新しい村 / 出会いの場新しい村 • 動物公園の奥の細道新しい村

WSを踏まえた大切にすべきキーワード・課題

キーワード

農 / 自然・里山 / 自然と人の共生 / 遊び / 新たな出会い・体験 / 食

機能 ・サービス

- 魅力的な自然に囲まれ、楽しめ、くつろげる空間づくり
- 新しい村や遊歩道を生かした**周回コース**や、**花見の場**としての整備
- 既存施設の拡大や、複合化・新しいエリア設定、全面リニューアル等、**施設の更新**
- 駐車場、トイレ**、レンタサイクル等の設備の拡充や、バリアフリー対応、**案内板**の設置
- 用水路、調整池の整備
- 生産者同士や生産者と消費者の交流施設
- 直売所におけるクラフトビールや給食弁当等、**宮代ブランド**の確立と、**電子マネーの導入**
- バーベキューやキャンプ・グランピング**等のアクティビティができる設備整備やサービス

プログラム

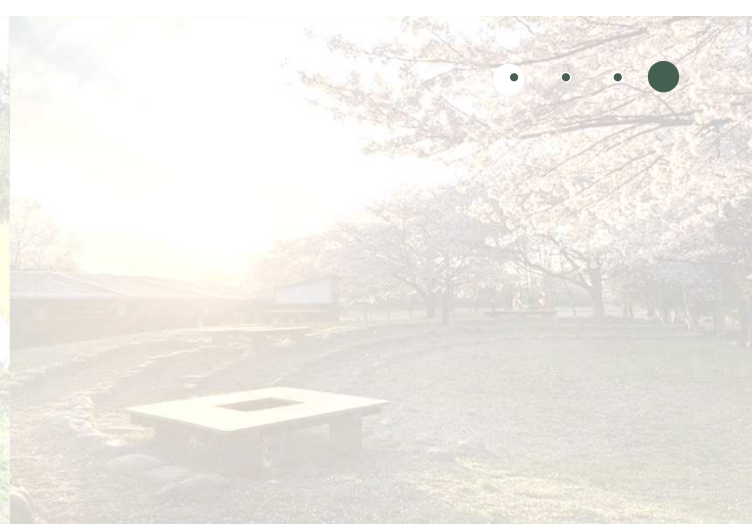
- 自然観察会やホテル等**自然を生かしたイベント**や四季を感じられるイベントの充実
- 幅広いニーズに向けた**農業体験**や農業教室の開催 / 観光農園やグリーンツーリズム
- 動物の飼育や、移動動物園など、**動物と触れ合える機会**の創出
- 農村結婚式**等、他ではできない独自の行事
- せともの市や植木市等のイベント

連携

- 東武動物園**を行き来できるゲートやサービスによる連携
- 周辺施設との連携**

PR

- 広告担当者を配置**し、写真を見て行きたいと思われるよう、SNSを活用した情報発信に力を入れる



新しい村の抱える課題のまとめ



論点 1

新しい村の抱える課題のまとめ

機能
・サービス

宮代の自然と共生するデザイン

- 施設全体の**リニューアル**
- 魅力的な自然に囲まれ、くつろげる空間づくり
- 自然の中で子どもが自由に遊べる
- 新しい村や遊歩道を生かした**周回コース**や、**花見の場**としての整備

既存機能の高質化

- **トイレ**や**駐車場**を中心とした設備更新
- 選ばれる農作物としての**質・量の確保**
- **宮代ブランド**を発信する直売所や里山景観を楽しめるカフェ等の飲食店機能の拡充
- 生産者と消費者の交流が促進されるしかけ

コアユーザーに向けた機能強化

- **宿泊施設**需要に応えるための自然環境を活かしたキャンプやコテージ、グランピング施設導入
- 農体験とプログラムを合わせた機能拡充
- **ライト層の需要**に応えるための直売所や家庭菜園・市民農園、加工施設の充実

プログラム

既存サービスの高質化

- 宿泊機能の導入にあわせた宿泊型の**農体験プログラム**等、多様な農へのニーズに対応したプログラムの充実
- 自然環境を活かした、**通年**でのプログラムや**四季**を感じられるイベントの充実
- 生産者も消費者も活動しやすい**ルールづくり**

人材育成

農家・就農支援の継続

- 後継者や運営者等の人手不足解消のための**マッチング機能**の強化
- 就農者やライト層、子供等**幅広いニーズ**に合わせた**育成機能**や**農業教室**

連携

地域資源との連携

- 東武動物公園等の周辺施設との**連携のあり方**についての検討

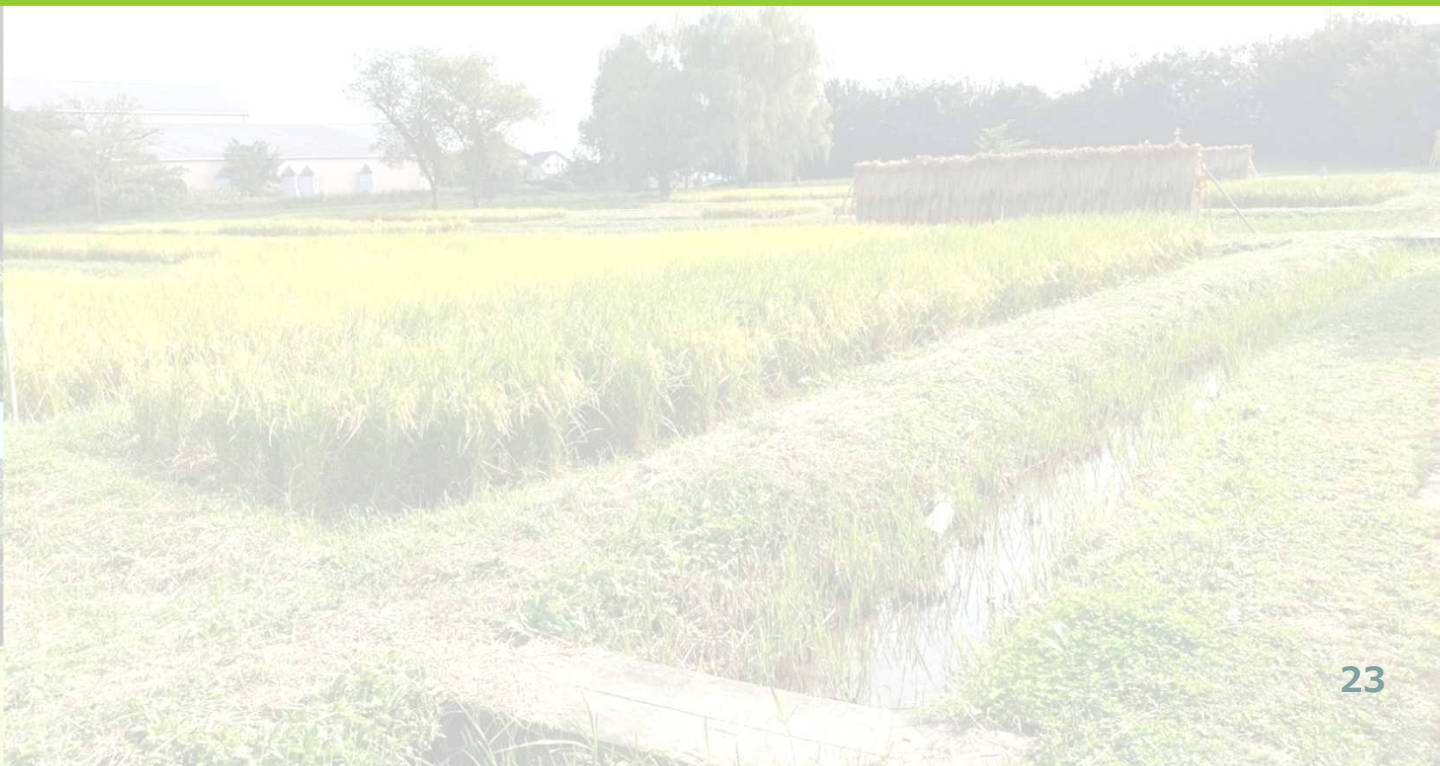
PR

体験がイメージできるPR

- 積極的な**PR戦略の検討**、施設の活動やイメージにつながる**キャッチコピー**の検討



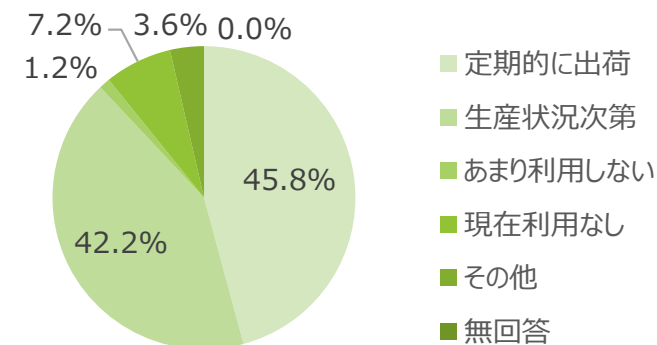
【資料編】



生産者さんの今後の意向・動向

利用状況・・・

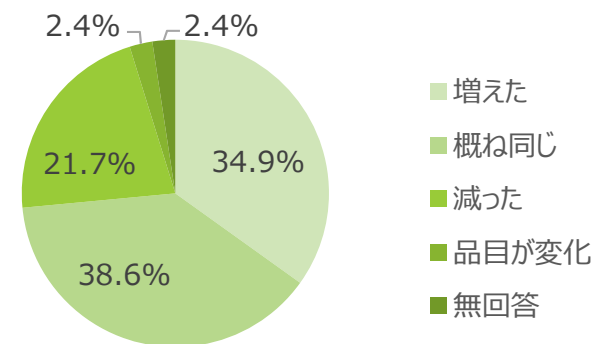
- 定期的に出荷している割合は45.8%
- 生産状況次第で出荷している割合は42.2%
- あまり利用しない、現在利用なしの割合は8.4%
 - －全員が60代以上、うち85.7%が町内在住



図：利用状況

出荷量の変化・・・

- 34.9%は増加、21.7%は減少
- 出荷量の増加割合は、町内在住で26.8%、町外在住51.9%
- 商業の業態：64.7%が増加、26.8%が減少
- 農業の業態：28.6%が増加、5.9%が減少
- 出荷量の増加理由：生産量の増加や生産の安定性等
- 出荷量の減少理由：高齢による体力低下、陳列スペースによる制限等



図：利用状況

利用上不便を感じる箇所・・・

- 不便を感じていない：59.0%
- 不便を感じている：27.7%
 - －建物の狭さや駐車場不足等

生産者さんの今後の意向・動向

更新が必要な施設・設備・・・

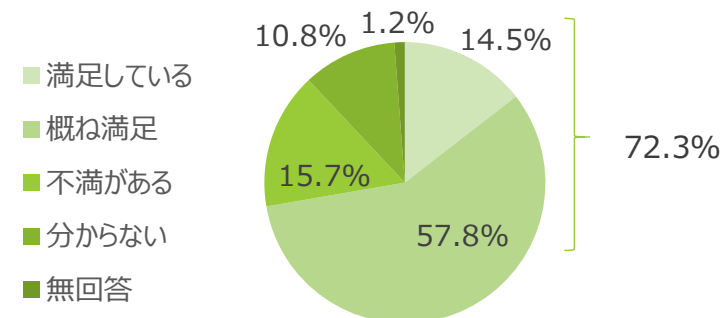
- 更新の必要な施設・設備がない：51.8%
- 更新の必要な施設・設備がある：27.7%
-トイレに関する意見が多い

利用上のルールに対する満足度・・・

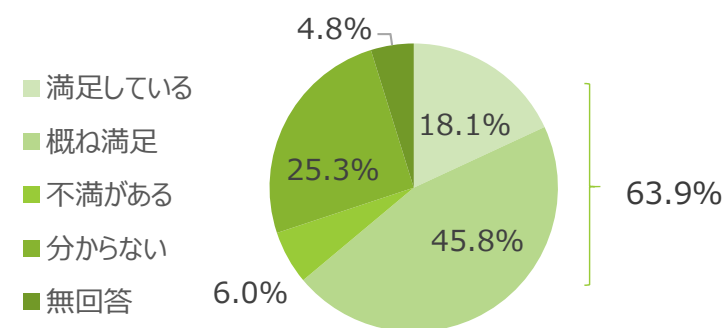
- 満足している/概ね満足：72.3%
- 不満がある：15.7%
-手数料の高さ、出品物の質や取扱等

イベントの実施状況・・・

- 満足している/概ね満足：63.9%
- 不満がある：6.0%
-集客ができていない、イベントの継続性のなさ、PR不足等



図：利用上のルールへの満足度



図：イベント実施への満足度

生産者さんの今後の意向・動向

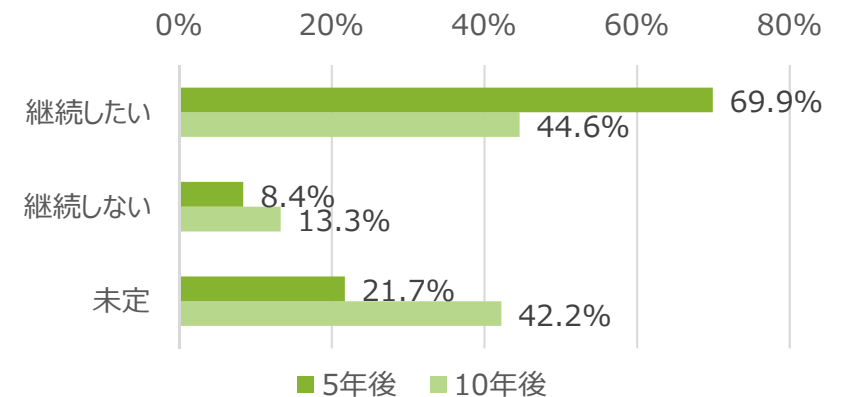
■ 今後の意向等

5年後、10年後を見据えた販売意向・・・

- 5年後：継続したい69.9%、継続しない8.4%
 - 10年後：継続したい44.6%、継続しない13.3%
- ※半数以上が10年以内に直売所での販売を停止する可能性あり

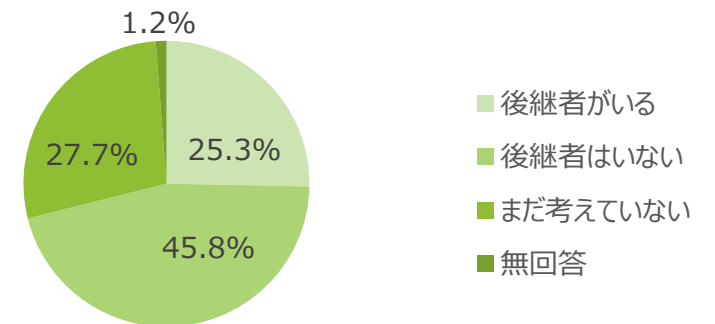
後継者・・・

- 後継者がいる：25.3%
- 後継者がいない：45.8%
- まだ考えていない：27.7%



■ 5年後 ■ 10年後

図：出品意向



図：後継者の有無

生産者さんの今後の意向・動向

■ 今後の展開可能性

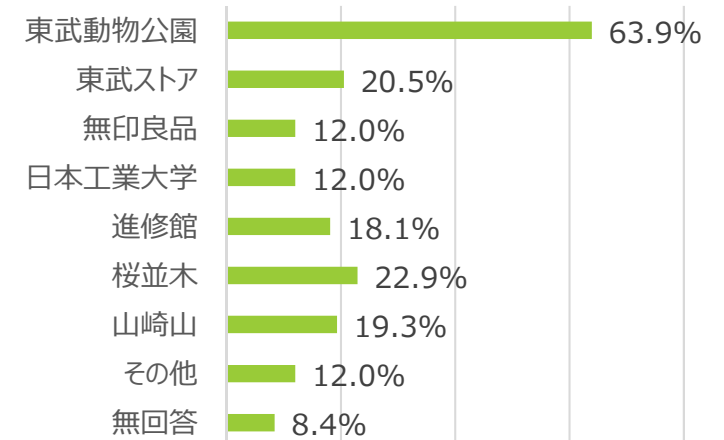
連携により魅力アップが期待できる資源・・・

- 東武動物公園：63.9%、
- 桜並木：22.9%
- 東武ストア：20.5%
- その他の意見：笠原小学校、ツリーハウス等

今後、新しい村にあると良い機能・強化すると良い機能・・・

- 直売所：39.8%
- カフェ等飲食店：34.9%
- 宿泊施設：24.1%
- その他の意見：子供の遊べる公園、バーベキューサイト
キャンプ・コテージ等

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0%



図：連携により魅力アップが期待できる資源

■ 新しい村について

認知度・・・

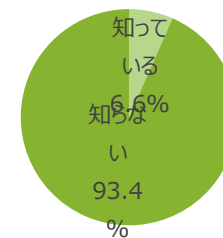
- 認知度：知っている6.6%(33)、知らない93.4%(467)
 - －知っている人のうち、訪れたことがある36.4% (12)、訪れたことがない63.6% (21)
 - －知っている人は、東武動物公園については70%以上が認知、進修館や笠原小学校等の他の地域資源については20%以下の認知度

利用したことのある施設・・・

- 直売所：58.3% (7)
- カフェ、山崎山：25.0% (3)

「知っている」の回答内訳

- 埼玉県12/91 (13.2%)
- 東京都12/178(6.7%)
- 神奈川県4/135(3.0%)
- 千葉県3/57(5.26%)
- 茨城県1/16(6.3%)
- 群馬県1/9(11.1%)
- 栃木県0/14(0%)



図：新しい村の認知度

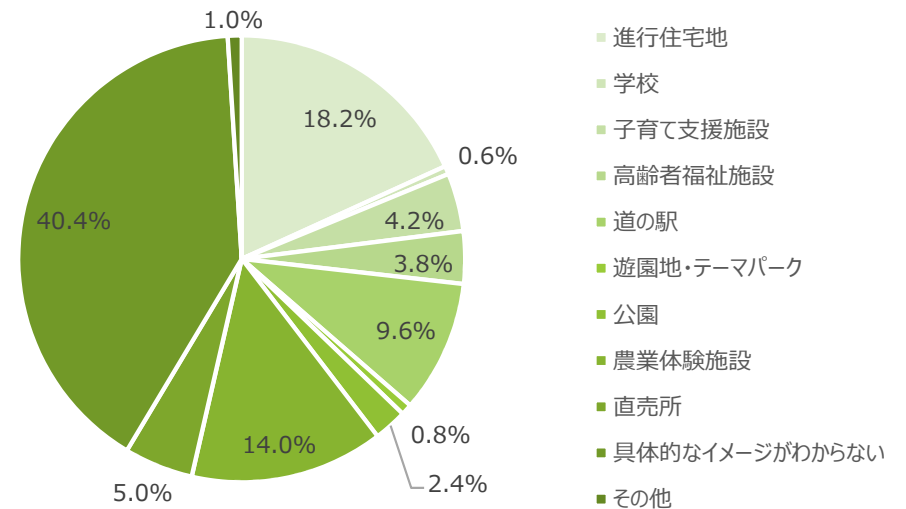
消費者の動向調査

利用してみたい機能やサービス・・・

- 直売所：52.0%（260）
 - カフェ等の飲食店：34.6%（173）
 - 体験農園：21.8(109)
 - あてはまるものがない：26.0%(130)
- ※74.0%が何かしら、新しい村の機能・サービスを利用してみたいと回答しており、来訪者数を増加させるポテンシャルはあると考えられる。

“新しい村”から想像するイメージ・・・

- “新しい村”から想像するイメージ:具体的なイメージがわからない
40.4%（202）
- 新興住宅地18.2%（91）、農業体験施設
14.0%（70）
- ※新しい村の機能を正確に伝えられる名称になっていないと言える。



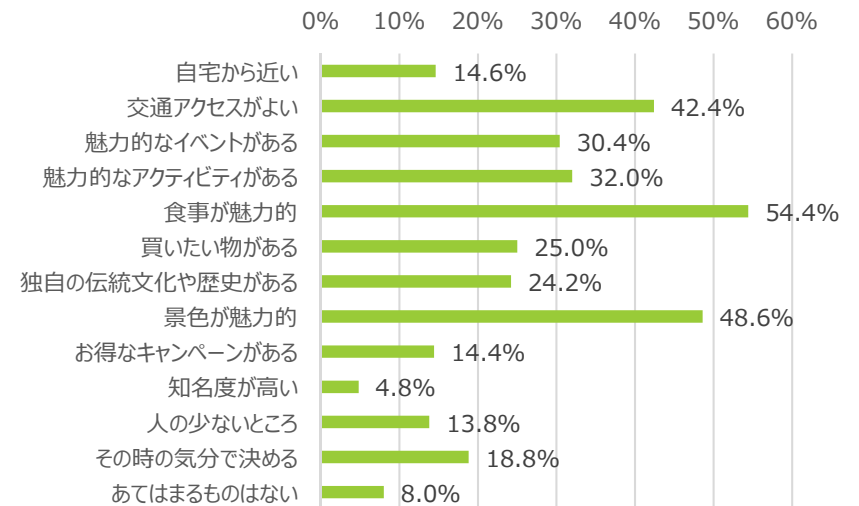
図：“新しい村”の施設名から想像するイメージ

消費者の動向調査

■ 外出について

目的地を決めるポイント…

- 食事が魅力的：54.4%
- 景色が魅力的：48.6%
- 交通アクセスがよい：42.4%
- 次いで、魅力的なイベントやアクティビティが求められている

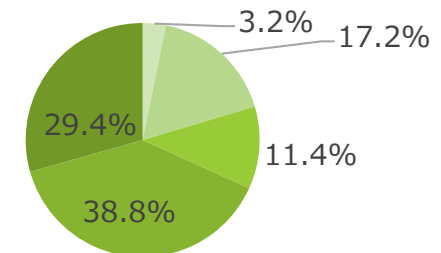


図：目的地を決めるポイント

■ 農への関心について

農への関心…

- 直売所などで農産物を購入したい：38.8%
 - 年代が高くなるほど割合が高くなる傾向
 - 直売所や飲食店、交流施設等の日常的に利用できる機能・サービスを利用してみたい人が多い
- 農業への関心はない29.4%
- 家庭菜園・市民農園等を行いたい：17.2%
 - 加工施設や農業学校、農家向け支援施設などを利用してみたい人が多い
- 将来的には農業に従事したい：3.2%
 - 20代以下では7.7%
 - 各機能やサービスに関して関心が低い



- 将来的には農業に従事したい
- 家庭菜園・市民農園等を行いたい（行っている）
- 1日程度であれば農業を体験したい（体験している）
- 直売所などで農産物を購入したい（購入している）

図：農への関心

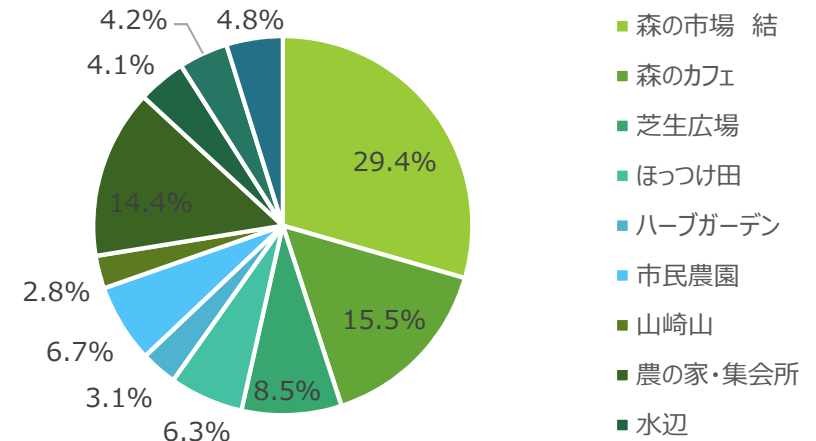
施設利用者のニーズ (農体験を主目的とした施設利用者へのアンケート調査結果)

■ 施設の評価

利用してよかったところ

- 森の市場 結：29.4%
- 森のカフェ：15.5%
- 農の家・集会所：14.4%

※ 1つを選択する形式であったが、複数回答が多く見られたため、票数を按分して集計を実施



図：新しい村を利用してよかったところ

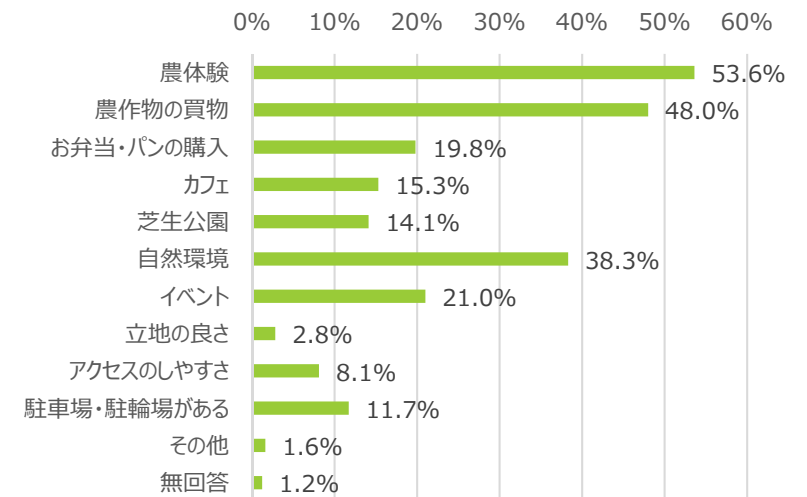
新しい村を利用している理由

- 農体験：53.6%
- 農作物の買物：48.0%
- 自然環境：38.3%

※ 農業や自然環境を感じることができる体験や農作物の購入等、新しい村の中核事業が評価されていると言える

【森の市場「結」顧客アンケート結果】

- 週に1回以上利用する人：平日約60%、休日約32%
- 直売所を利用する理由：新鮮さ、安心・安全、品質価格等。
- 他の直売所に比べてのお得感：平日約70%、休日約49%
- 特に野菜の品質は80%以上が非常に良いもしくは良いとしている
- 予定していた商品が確実に手に入らないことに対して低評価



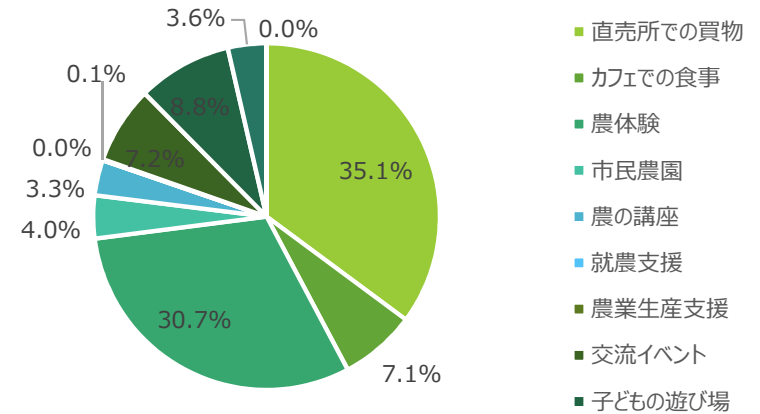
図：新しい村を利用している理由

施設利用者のニーズ (農体験を主目的とした施設利用者へのアンケート調査結果)

■ 新しい村に求める機能

一番利用したいサービス

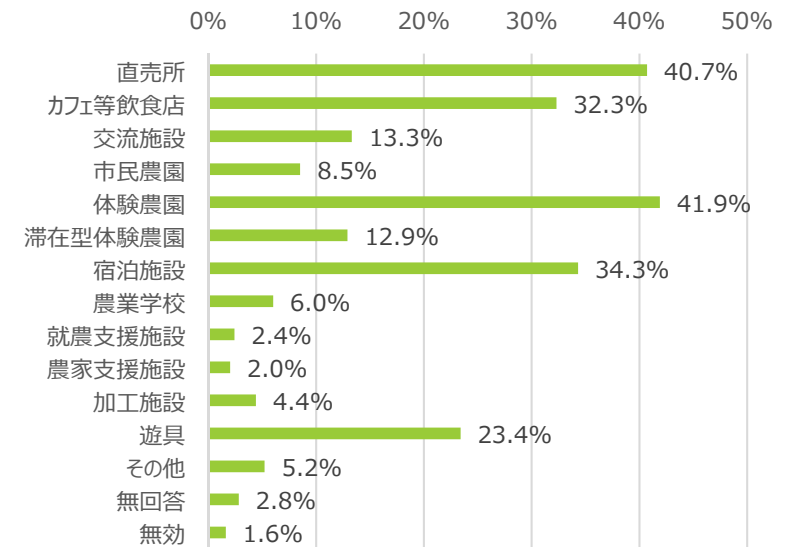
- 直売所で買物：35.1%
 - 農体験：30.7%
 - 子供の遊び場：8.8%
- ※農に触れられるサービスも利用したいと評価されている一方で、就農支援などの職業としての農業を支援するサービスまでは求められていない
- ※ 1つを選択する形式であったが、複数回答が多く見られたため、票数を按分して集計を行っている。



図：一番利用したいサービス

これからあると良い機能・強化すると良い機能

- 体験農園：41.9%
 - 直売所：40.7%
 - 宿泊施設：34.3%
- ※来訪者の主目的となっている体験農園が最も多い
- ※宿泊施設は現在機能としてはないが、体験農園、直売所に次いで求められている。他施設と連携した利用プランなどがあるとよい



図：これからあると良い機能/強化すると良い機能

【WS結果】新しい村のおすすめポイント

農

- 農業体験
- 田んぼ（ほっつけ田植え体験）
- 市民農園
- ハーブ園
- 花畑
- 農機具等の道具が揃っている
- 農園利用者 仲間ができる
- 自分で作った新鮮な野菜を食べられる

自然

- 自然が魅力
- ロケーションが良い
- 季節ごとに風景を感じられる
- 環境・風景が良い
- 山崎山
- 野草（100年ぶりの新種の発見）
- 野鳥や虫などの生き物が多い
- カワセミ
- 虫捕りやザリガニ釣りができる
- 芝生でピクニック気分
- 人の手が入っていない自然がある

イベント・体験

- イベントが豊富
- 自然環境や季節等に合ったイベント
- ブルーベリー狩り
- ジャムを作る教室
- 広場でのコンサート

農産物・直売所

- 直売所「結」の農産物の販売
- 地場産が手に入る
- 美味しいものがたくさんある
- ソフトクリームがおいしい
- 手ぶらで来てもお弁当等が買える
- カフェ
- 自然の中で飲食ができる・寛げる
- 生産者同士 情報交換ができる

交通・利便性

- 駅から近く、歩いて来られる
- 大きい道路がない
- 車が少ない子どもが安心して遊べる

子ども

- 遊具が無いところが良い
- 自主的な遊びが増える
- 芝生で自由に走り回れる
- 自然とのふれあいができる
- 家族で来て子どもを遊ばせられる

利用者

- リピートして来てくれる
- 来た人は皆良いと言ってくれる
- 新しい村のすべてが良い
- 感じが良い。空気感が好き
- ゆっくりできる。
- 癒される
- 新しい村のすべてが好き

その他

- マンホールカード
- 集めている人が全国から来る
- 井戸がある
- ウォーキング

【WS結果】新しい村に求める機能やサービス

施設整備

- **施設の拡大・建て替え**
直売所：売り場を拡げる
カフェ：広くする
- 20年後を見据えた**全面リニューアル**
- **複合施設**（食べる・買う・体験する場所）
- **新しいエリア設定** 原風景は変えない
- 駐車場を含め、体験・食べる・つくる場所をもう一度見直す。
- **駐車場**
- 図書館側に駐車場を設定。
- 県道から人も集められやすい
- **バリアフリー対応**
- **外トイレ**の設置
- 新しい村が休みの日も利用できるように
- 利用したい**トイレ・化粧室**に
- **駐車場の拡大**
- 電気自動車の充電スポットが必要（SDG's）
- **レンタサイクル**（サイクリング）
- ペットが遊べるような施設
- いろんな人が利用できるように施設にしていく
- **用水路の整備**：木が落ちている
- **調整池の整備**：安全面を考慮する（コンクリート囲い等）

情報発信

- **SNSの活用**（インスタグラム等）
- イベントの等の情報の発信に力をいれる
- インスタ映えするような景色の写真
写真を見て行きたいと思ってもらえるように
- **広報専属の人**をつける
- 写真を撮りたくなるような風景を活用
桜・新緑・雪の日・普段の何気ない景色等

直売所

- **宮代町の給食**をメニューに取り入れる
- （宮代町は給食が美味しいといわれている）
お弁当での再現等、提供方法は考える
- **宮代産のクラフトビール・お酒**
- **宮代ブランド**を育てていく
- **電子マネーの利用**

周辺環境

- 環境をいかした**遊歩道を周回コース**に
（歩き・マラソン・サイクリング距離が分かるように**案内を設置**する（町の特産物を表示）
- **新しい村ラン**（ランニングコース）
- 姫宮落川（桜の時期）
- 新しい村も八重桜を植樹して**花見の場所**に。
- 遊歩道をいかして季節の花を。
- **季節を続けて集客**できるように。

【WS結果】新しい村に求める機能やサービス

イベント・連携

- **森のイベント**（ツリークライミング等）
- 雑木林と一体でイベントを開催
- **自然観察会**
- **ホテルで集客**（ホテルの放流をしている）
- **春蘭祭り**の開催（3月上旬）
- **骨董市**
- **せともの市**
- **植木市**
- **テント村** 買って食べるイベントできれば
- **着物・浴衣のイベント**
- 新しい村での**農村結婚式**
- 進修館・集会所も利用
- 新修館の**コスプレイベント**
- 新しい村に取り込みたい
- **移動動物園** 子どもたちも楽しめる。
- 動物を飼う（ヤギやアヒル等）
- **東武動物公園のお客さん**を取り込む
- **東武動物公園と行き来できるようなゲート**
- 土日だけでも臨時のゲートを（人の配置が必要）
- 東武動物公園にもメリットがある機能やサービスがあれば積極的に協力してくれるのでは
- **バーベキュー**：プランや規約を改め、付加価値を付けたメニュー
- プランの充実と規約・ルールを徹底させる。
- 肉や野菜の注文もセットでできると良い。
- 焼き団子と焼きせんべい等他にないメニュー
- **キャンプ・グランピング**
- **焚火**（焚火台）：やきいも等ができる

農

- **グリーンツーリズム**
- （新しい村・山崎山・西原の森・農の道）
- **観光農園**
- **農業体験、農業教室**
- 田植えや稲刈りでだけでなく通年のスキーム
- 生産者と消費者の交流を施設
- 市民農園だけでなく**一般向けの農業教室**
- 苗の販売にあわせた教室の開催等
- **農業教育**の発信
- 子どもたちから学ぶ農業教室
- 学校できゅうり等の栽培の方法を学んでいる。

その他

- 新しい村に**来たくなるようなきっかけ**が欲しい。
- 子どもが小さい時にはよく来ていた（50代後半～）
- 例：スポーツ・勉強（学習）？・レジャー？

【WS結果】「新しい村」のキャッチコピー・キーワード

食・農産物

- 食の宝庫
- 食べて農を応援
- 野菜村
- 菜もおいしい
- 新鮮野菜
- おいしい、新鮮、安全なやさい
- 新しい村 ショッピングモール
- 平が卵有精卵卵は森の市場で
- マーケットの電子マネーの導入
- 地産地消をめざす村
- きっとまた食べたくなる
- コーヒーが飲みたくなる
- ごはんがおいしい
- うまい やすい あたらしい
- ビールがほしくなる
- 新しい村、物産展ある村
- オーガニックやさい森の市場

自然・緑

- 自然豊かな新しい村
- 自然が多い
- 自然がいっぱい
- 自然とのふれあい
- 自然との共生
- 人と自然が調和する
- 自然が先生の教室
- 野草発見名前を知る
- 何もなければ自然がいっぱい
- 緑に囲まれいい気分
- 水と緑の新しい村
- 緑の風が吹く
- 歩きたくなる自然道
- 緑のなかでのんびり
- 人と自然に優しい新しい村
- 人と自然の交差点新しい村
- 緑がいっぱい
- みどりの村
- 里山空間
- 里山の村
- 里山（自然の中）で遊ぼう！
- 里山の環境は心のふるさと
- 駅から15分の里山
- 山崎の里
- 誰かに教えたくなる自然
- 多様な自然（台地と低地のはざま）
- いろいろな木と友だちになろう
- ネイチャーワールド
- natural life（ナチュラルライフ）
- 広い空
- 空とたんぼと虫とごはん

農

- 農体験
- 農園（畑）
- 農業応援団
- 育てよう農業の町
- 農村回帰
- 少しだけの農体験
- 自然農
- 自分で作ろう安心やさい
- 歴史の残るホツツケ田 ホツツケ村
- 健康とえがおで仲間づくりの市民農園
- あいさつとえがおがいっぱい市民農園
- 土とのふれあい

子ども・遊び

- 遊び場
- 遊べる自然
- 大人も子供もリラックス
- 本気のかくれんぼできます
- ちよちでも転んでもそんな心配なし
- 子供が小さいときに安心して遊ばせます
- よその子を預かったらとりあえず連れて行って遊ばせておけばいいところ
- 木の台から安定に飛び降りるのができて成長を感じました
- マゴも連れていきたいが、自分の体力が少し不安遊びつかれたらちょっと一息つける
- こどもが自由にあそべる
- 子供のはしゃぐ声
- 家族で来れる村
- 遊びを見つける

風景

- 写真におさめたくなる農村風景
- 昔の風景だけど新しい村
- 風景
- 来るたびに風景が変わる場所

生き物

- ザリガニ、外来種の魚がタダでとれます
- ほたるの里
- 虫
- ビオトープ
- かわせみとの出会い

【WS結果】「新しい村」のキャッチコピー・キーワード

その他

- 20年経っても新しい村
- 古き良き場所！新しい村
- もう一度新しい村へ
- また行きたくなる
- 思えば行ってみよう新しい村
- 何かに会える新しい村
- 出会いの場新しい村
- 海より山より新しい村
- 日常の外側新しい村
- 町なのに村
- 町より村
- 宮代育ち
- 埼玉県の代々木公園
- 首都圏で一番輝く新しい村
- 幸手市、杉戸町、春日部市、白岡市、新しい村
- 皆んなの村
- 憩いの箱庭
- かくれ家的な場所
- 自分時間を楽しもう！
- 気に成る村
- 共生の村
- 明るい村
- 今処で通り
- 村のある暮らし
- 宮代ふれあいセンター
- 第二のふるさとをめざす
- 境界線がわからなくてどこまで行っていいのかわからない
- 動物公園の奥の細道新しい村
- 花畑を作る（有料？）
- 知れば豊かになれるところ場所
- 新しいことを知る
- 体験空間
- 発見
- 空気がおいしい
- 空気を吸いに行きませんか？
- ちょっと違った空気感
- うらやまれる空気感
- 風が呼んでる新しい村
- いい意味でなにもない（でも楽しい）
- ちょいなか（ちょいといなか）
- ストップ地球温暖化！新しい村
- 小さな充実
- 水路のみなおし（木）
- 花火もただでキレーなの見れます
- マスメディアに取り上げられるような